

私立大学情報教育協会  
平成28年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

素直ず  
B-1班 SUNAOS

# 発表テーマ

大学の社会人・留学生の獲得のために  
～おもてなしの心を発揮せよ～

## テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

(第3期教育振興基本計画 諮問より)

2030年以降の日本に求められている

主体的な判断力

多種多様な人々との協働

新たな価値を創造する力

を身につけられる場の提供

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか？

視野を広げる必要がある

では現状は...？

## テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

18歳人口にばかり目が行きがち

どのような取り組みが必要なのだろうか？

社会人・留学生など  
18歳人口以外の人たちに視野を向け、  
多種多様な人たちを集める

これらを踏まえて...

大学の社会人・留学生の獲得のために  
～おもてなしの心を発揮せよ～

## テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？

社会人・留学生への  
情報提供ができてない（おもてなし）ができていない！



大学の社会人・留学生の獲得のために  
～おもてなしの心を発揮せよ～

具体的に、どんな問題点があげられるだろう...？

大学の社会人・留学生の獲得のために  
～おもてなしの心を発揮せよ～

## 問題点の深堀

問題点の共有 私たちが話し合ったこと！

情報を提供しきれていない

発信力が弱い

発信するべき情報が分からない

時間的制約

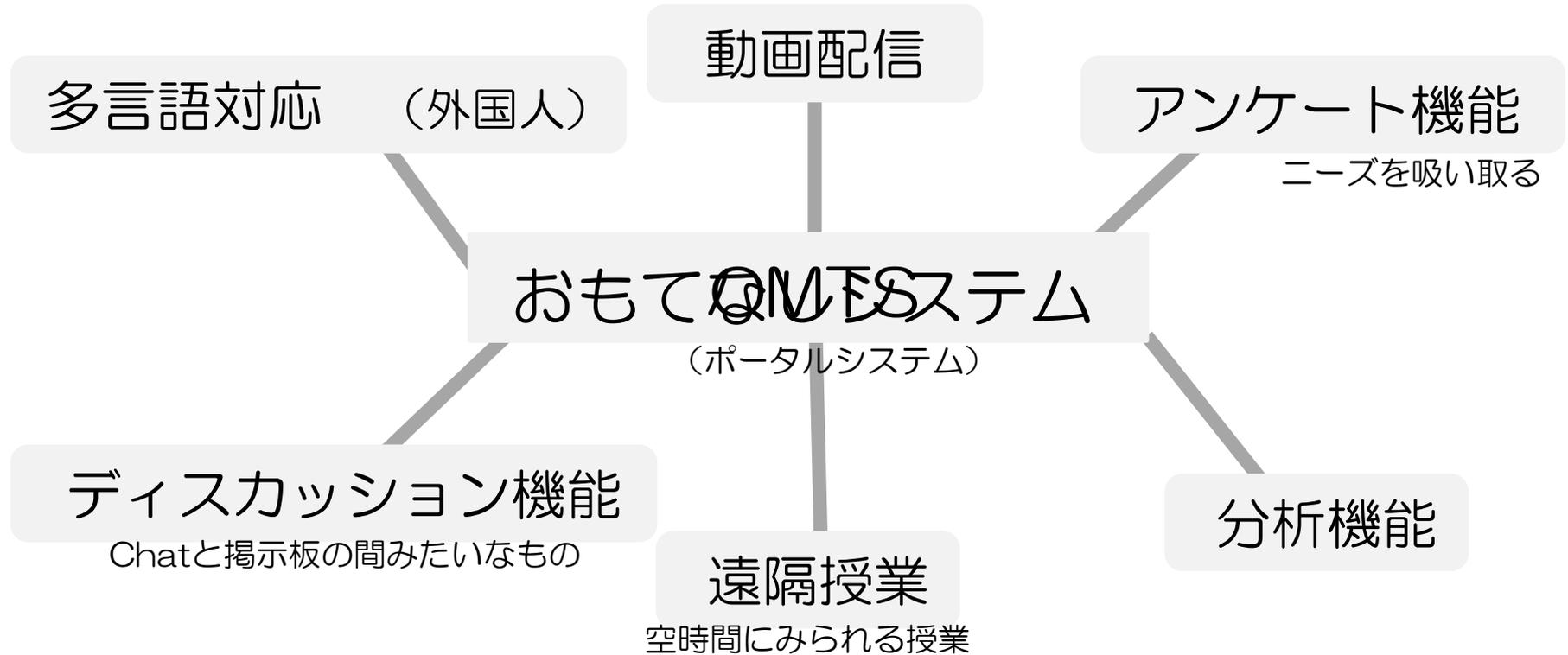
言葉の壁（多言語）

どうやって解決しよう...？

# 大学の社会人・留学生の獲得のために ～おもてなしの心を発揮せよ～

## 解決策の検討

問題点を解決するための手段として...



PDCAを回しながらシステムを改良

まとめると...

# 大学のイノベーションの提案

## ・何を問題として捉えたか

18歳人口への取り組みしかできておらず  
社会人・留学生への情報提供（おもてなし）が足りていない

## ・問題を解決する方法として何を提案するのか

社会人・留学生への情報提供ツールとしての  
「おもてなしシステム」

## ・これを知ってもらうために、どのようなアプローチが必要か。

- 大学ホームページ
- 協働企業のホームページに掲載
- OB・OGからの宣伝
- SNS
- 高校訪問の際に

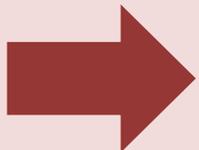
大学の社会人・留学生の獲得のために  
～おもてなしの心を発揮せよ～

# 大学のイノベーションの提案

・解決されたときの姿（目的達成！）

多種多様な人たちの主体的な判断力を育てる環境を提供

様々な年齢、国籍が集まることで  
大学の講義だけでなく、様々な付加価値がつく



大学のおもてなしの心が最大限に発揮